「演劇論B」（近現代の音楽劇、100分授業、全14回）シラバス

・下記「科目概要」「到達目標」に基づき、「授業の進め方の概要」「第1回から第14回までの授業内容」「評価の方法と配分」「テキスト・参考文献」をご記入ください。

・「科目概要」「到達目標」は書き換えないでください。

・洋の東西にかかわらず、近現代の音楽劇を取り上げる内容でお考えください。

氏名：

|  |  |
| --- | --- |
| 科目概要 | 西洋における近代から現代の演劇理論の歴史をたどる。劇作品の成立する背景にある思想を理解した上で、個々の具体的作品を理解することを目的とする。 |
| 到達目標 | 1. 近現代の西洋演劇の歴史を十分に理解している。(専門的知識・幅広い教養） 2. 思想を十分に理解した上で近現代の西洋演劇の作品を読むことができる。(専門的知識・幅広い教養） 3. 近現代の代表的な作品の思想について、学術的な用語を用いて説明することができる。（洞察力、分析力、論理的思考力） |
| 授業の進め方の概要  （300～400字程度） |  |
| 第1回（授業内容） |  |
| 第2回（授業内容） |  |
| 第3回（授業内容） |  |
| 第4回（授業内容） |  |
| 第5回（授業内容） |  |
| 第6回（授業内容） |  |
| 第7回（授業内容） |  |
| 第8回（授業内容） |  |
| 第9回（授業内容） |  |
| 第10回（授業内容） |  |
| 第11回（授業内容） |  |
| 第12回（授業内容） |  |
| 第13回（授業内容） |  |
| 第14回（授業内容） |  |
| 評価の方法と配分  （評価の方法は2つ以上示すこと） |  |
| テキスト・参考文献 |  |